

家庭数で配布します。

学校だより

八幡台小学校

NO.484

令和2年9月30日

サステナブルという言葉

学校長 志場 俊之

運動会が終わりました。ウイズコロナの時代の運動会は、感染リスクを減らすために、マスク着用、昼食無しの午前中、種目を減らしコンパクトに行われました。しかし、中身は充実し、とても楽しいひとときでした。

運動会には、学校創立40周年を記念して、自分の顔と10年後の自分へのメッセージを記し、校舎に飾りました。

いくつか読んでみると、10年後の自分へのメッセージには、こんなことが多く書かれていました。

6年生のメッセージを見てみると、「自分はどんな職業に就いていますか。」「仕事頑張っていますか。」「どんな世の中になっていますか。」「健康な生活を送っていますか。」「コロナ終わっていますか。」等、高学年なら、10年後はもう仕事に就いている人も多くいるでしょう。10年後の世界がどうなっているか、心配している人もいます。世の中への不安を口にする人もいました。それは、2030年の世の中への不安です。

ここに「SDGs」という言葉があります。2015年に国連で採択された、2030年までに達成しておかなければならない持続可能な達成目標で、全部で17の目標があります。これらの目標を達成すると、生活がとてもしやすくなります。

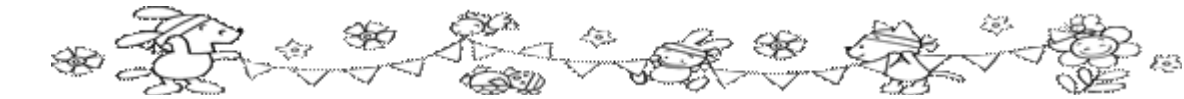
そして、この中には、子どもたちも協力できることが多くあります。1人1人の努力が集まることによって解決に向かいそうな内容もあります。10年後には、今の1年生も高校生。また、大人として世の中へ出ていく高学年の子どもたちには特に意識してもらいたいことです。

17の目標のうち多くは、大人が意識することですが、子どももこれらの目標達成に協力できることがたくさんあります。例えば次のような事柄です。

「病気を予防して健康でいられるようにすること」「差別をなくすこと」「助け合って不平等をなくすようにすること」「資源を無駄にしないように使うこと」「海をごみなどでよごさないこと」「陸の自然を守ること」「争いごとや暴力などがなくなるようにして、平和でだれもが安心して暮らせる世の中にする」とのことです。

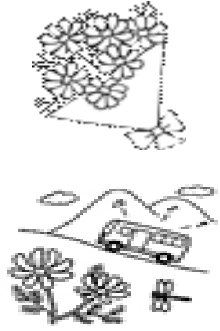
SDGsのSはサステナブル。サステナブルとは、「ずっと続けていける」という意味です。「サステナブルな社会」、つまり「未来もずっと暮らし続けていける世の中」をつくることです。自分のことだけを考えながら生活するのではなく、周りの人のことも考え、みんなが暮らしやすい世の中をつくるということです。

10年後の自分がどうなっているのかはみんなが心配です。そうであれば、今から自分が世の中に対してできることはしていく、それが10年後の環境をよくすることであり、自分も含めて暮らしやすい世の中にするにつな갑니다。1つでいいから、ずっと続けていけることを見つきたいものです。



10月のスケジュール

- 1日(木) 登校指導 スクールカウンセラー
- 2日(金) 諸費集金袋配布
- 5日(月) 諸費集金日、給食費育友会費自動払込日① ALT
- 6日(火) 下校指導 諸費集金日 ALT 尿糖検査(5年)
- 7日(水) ALT
- 8日(木) スクールカウンセラー
- 9日(金) 修学旅行① 給食費育友会費自動払込日②
- 10日(土) 修学旅行②
- 12日(月) 6年生振替休業日 移動図書館
- 14日(水) 公開授業(4-2) 4-2以外13:15下校、4-214:45下校
- 15日(木) 就学時健診 12:50下校 登校指導 スクールカウンセラー
- 16日(金) ALT
- 17日(土) 八幡神社祭り
- 18日(日) 八幡神社祭り
- 19日(月) ALT
- 20日(火) 参観日 15:35下校 ALT
- 22日(木) 森林教室(5年) 歯科検診(1・6年9時、3・4年1:30) スクールカウンセラー
- 23日(金) 秋の遠足(1~4年) バイク給食(6年)
- 26日(月) 移動図書館
- 28日(水) 歯科検診(3・4年9時) 公開授業(2-1) 2-1 14:45下校 2-1以外13:15下校
- 30日(金) わうくらす(3年)



Messege ~今 そして未来へ~

八幡台忍者 参上!!



★11月以降の主な行事★

- 11月21日(土) 土曜参観
- 11月24日(火) 振替休業日

